

## 画面表示の工夫

■ 校種・学年 : 小学校以上

■ 活用の概要 :

図書やインターネットから集めた情報をまとめる際、ICT端末の画面を二分割したり、ウェブブラウザのタブ機能を活用したりすると、さまざまな情報を参照しやすくなる。

OSのさまざまな機能を知り、活用することで、効率的に学習を進めることができるようになる。

■ 準備するもの :

- ・ウェブブラウザ
- ・デジタルホワイトボードソフトなど（OS標準）

情報収集に必要な  
アプリやソフトを開く



情報を効率的に参照する  
工夫を考える

集めた情報を整理したり、関連性を考えたりする場面では、複数の画面を上手に参照することができると作業効率が向上する。最初は2つの画面を見比べる練習をするなど、段階的に使いやすさを工夫できるようにした。



### ■ アドバイザーからのコメント

机の上を整理整頓したり、ノートに情報をまとめるときのレイアウトを考えたりする時のように、ICT端末の画面を分けて操作することで、参照しやすくなります。画面いっぱい最大化して作業を行う場合、分けて相互に見比べながら作業を行う場合など、目的や課題に合わせて工夫ができるようになると、作業効率がアップします。